

読む・百人一首 043

権中納言敦忠

逢ひ見ての

のちの心に

くらぶれば

昔は物を

思はざりけり

あひみての

のちのところに

くらぶれば

おかしはものを

おもはざりけり

読む・百人一首 044

中納言朝忠

逢ふことの

絶えてしなくは

なかなか

人をも身をも

恨みざらまし

あふことの

たえてしなくは

なかなか

ひとをもみをも

うらみざらまし